



東京メトロ 「安心の提供」と「成長への挑戦」

2018年7月20日

東京地下鉄株式会社

「安心の提供」「成長への挑戦」をキーワードとし、2016年度から2018年度の中期経営計画期間で各種施策を積極的に推進

東京メトロプラン2018

「安心の提供」

自然災害対策

ホームドアの整備
・ 新型車両の導入

輸送サービスの改善

バリアフリー設備整備

銀座線リニューアル

「成長への挑戦」

お客様ニーズへの対応
・ 東京とともに成長

関連事業の拡大

海外鉄道事業の展開

新たな事業領域への
挑戦

新技術の開発・導入

【自然災害対策】

震災対策
(高架橋柱約1200本他)
2020年度完了予定

大規模浸水対策
(出入口約400か所他)
2022年度完了予定



【ホームドアの整備】



▲半蔵門線九段下駅



【新型車両の導入】

M 丸ノ内線

2018年度 4編成導入
2022年度 全53編成導入

H 日比谷線

2018年度 13編成導入
2020年度 全44編成導入



【バリアフリー設備整備】



エレベーター1ルート整備



多機能トイレ

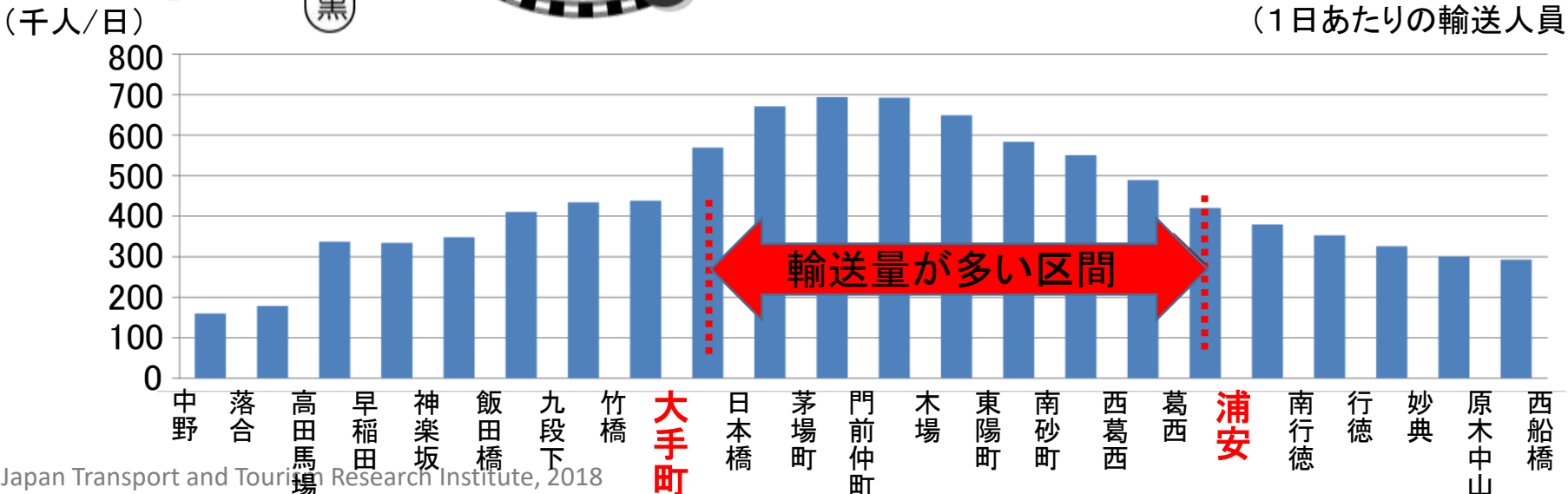
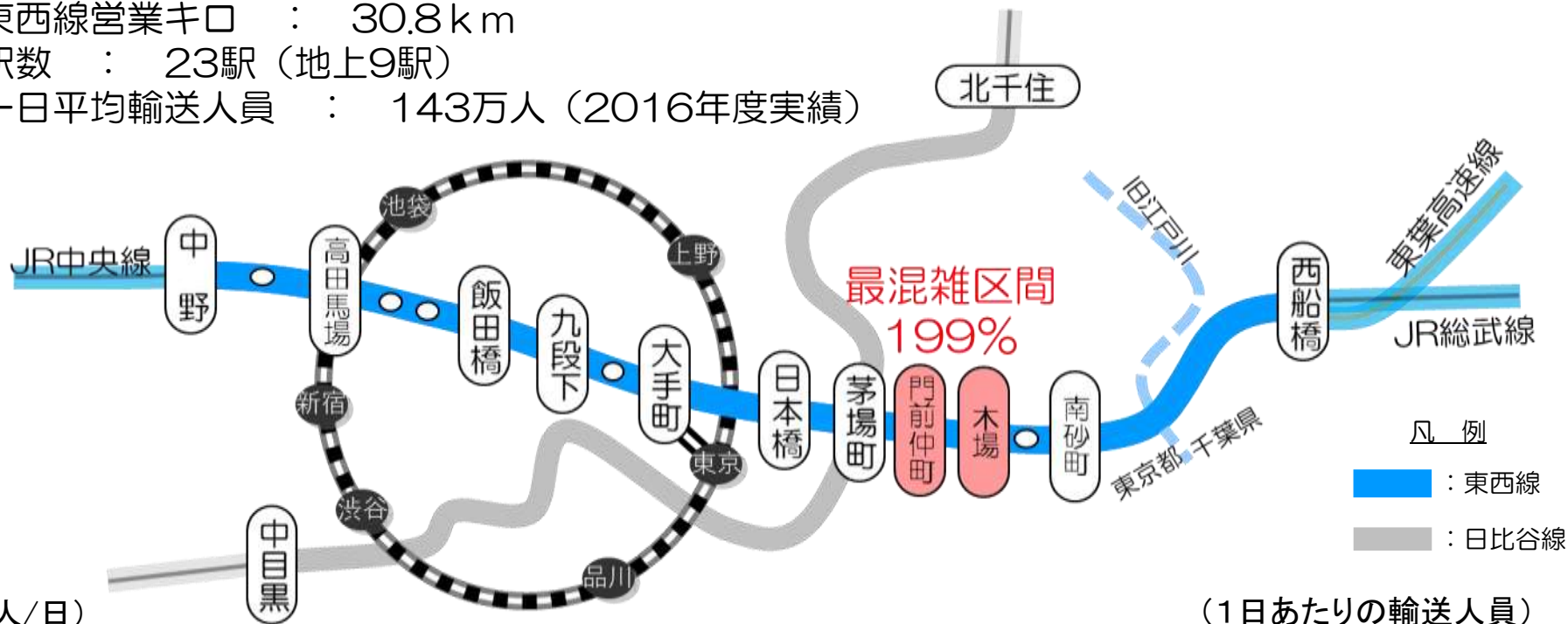
- ・全駅への1ルート整備
整備率：89%
(2018年度末)
- ・複数ルート整備
-病院に近い駅
-利パ^ら会場最寄駅

- ・全駅への多機能トイレ整備
(工事中の渋谷駅を除き
2018年度完了予定)

3. 輸送サービスの改善～東西線輸送改善①～

混雑緩和や遅延防止に向けて、東西線の大規模改良工事を引き続き着実に進めます。

- 東西線営業キロ : 30.8 km
- 駅数 : 23駅 (地上9駅)
- 一日平均輸送人員 : 143万人 (2016年度実績)



【南砂町駅】 線路・ホームの増設等の大規模改良

2面3線化することで列車の交互発着が可能となり、遅延防止、ホーム上の混雑の緩和を図ります。



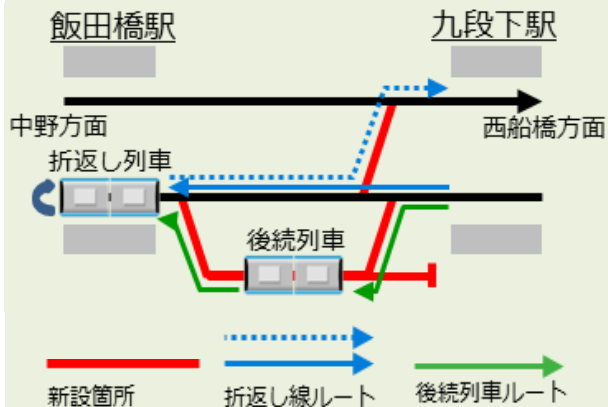
■ 新設箇所

改良後イメージ

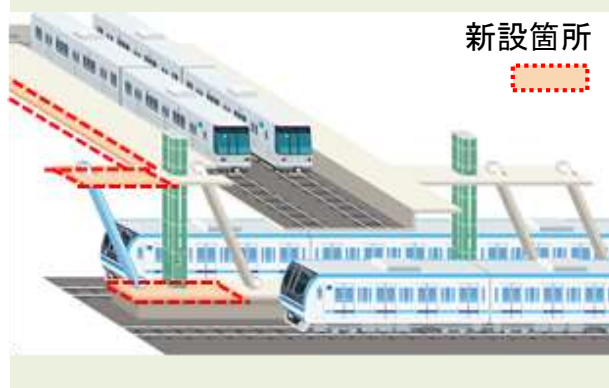
現場全景



【飯田橋駅～九段下駅間】 折返し線の整備

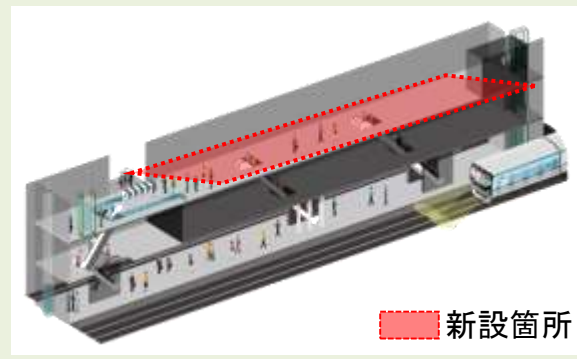


【茅場町駅】 ホーム延伸等の大規模改良



■ 新設箇所

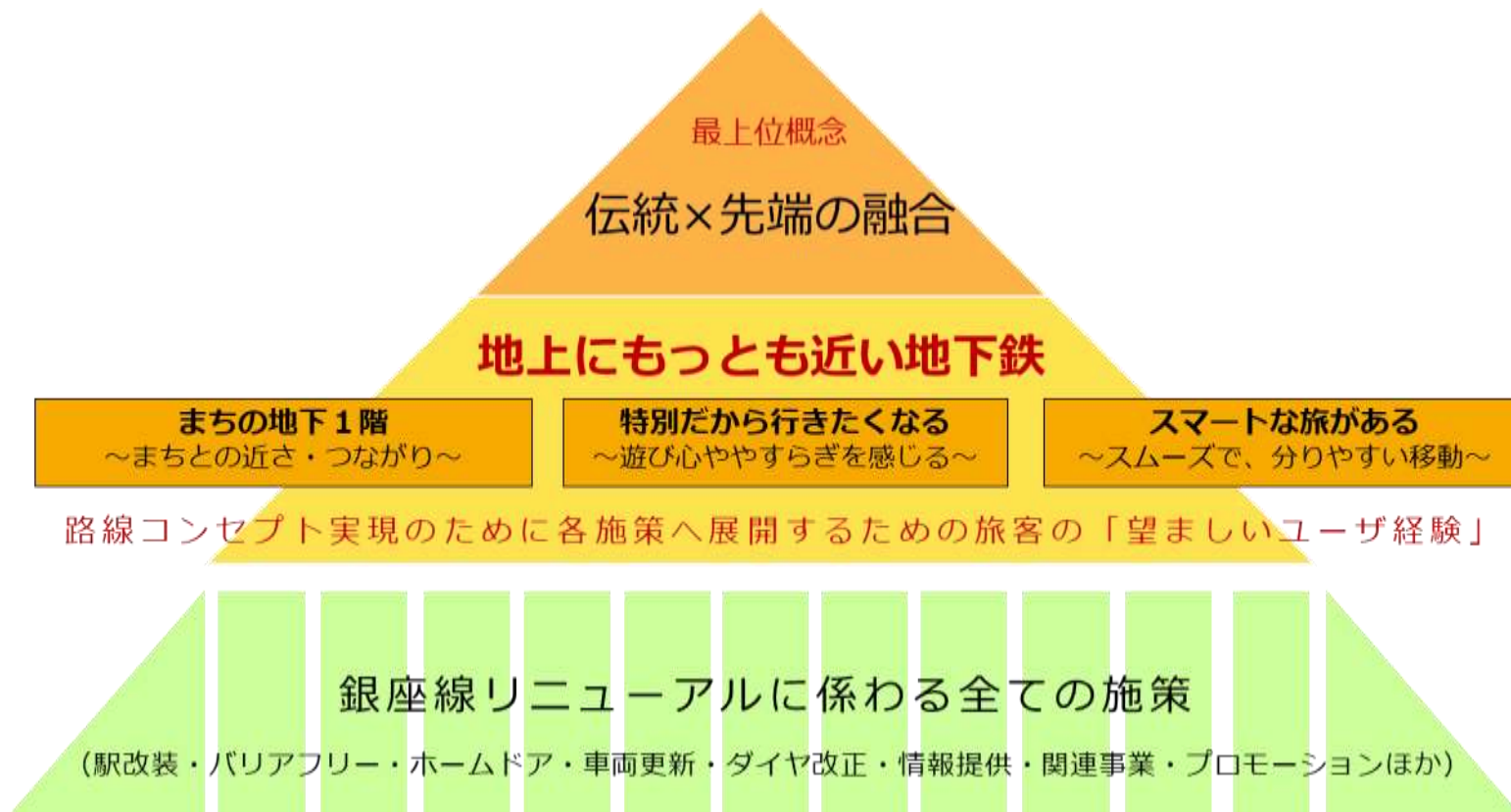
【木場駅】 ホーム・コンコース拡幅等の大規模改良



■ 新設箇所

4. 銀座線リニューアル①

【伝統×先端の融合】をコンセプトに、銀座線リニューアルを推進していきます。



浅草駅



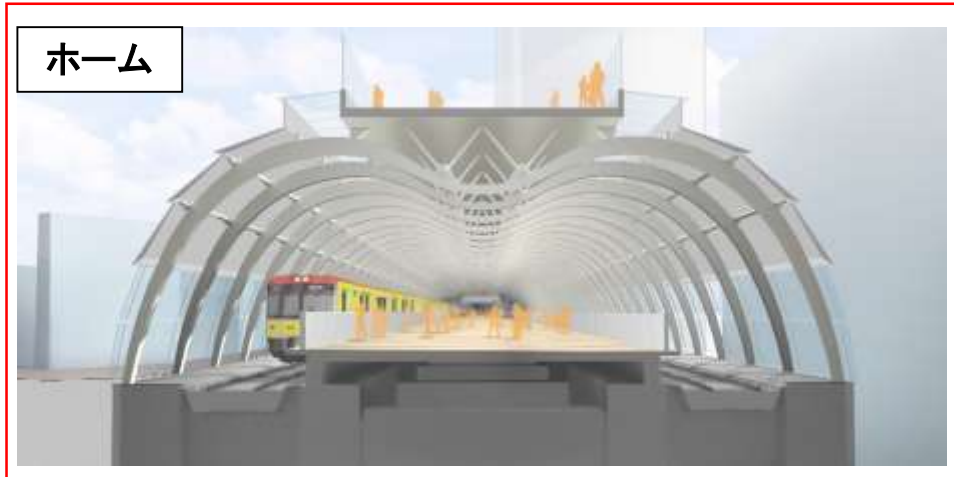
上野駅



銀座駅ワークスペース(イメージ)

4. 銀座線リニューアル②

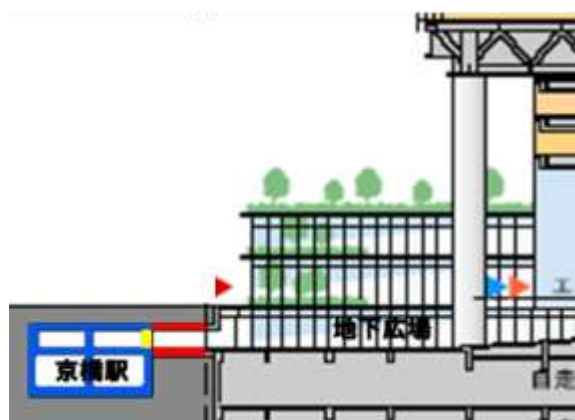
渋谷駅の移設・改良工事を進め、乗換え利便性の向上・バリアフリー設備の整備等を推進します。



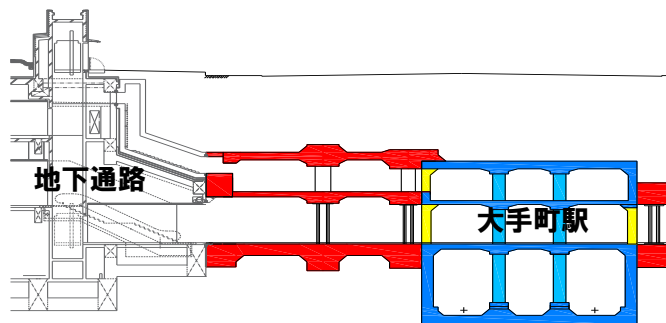
5. 東京とともに成長～まちづくりとの連携①～

東京スクエアガーデンや大手町タワーと連携し、まちと一体化した駅出入口や駅前広場の整備を行いました。

京橋

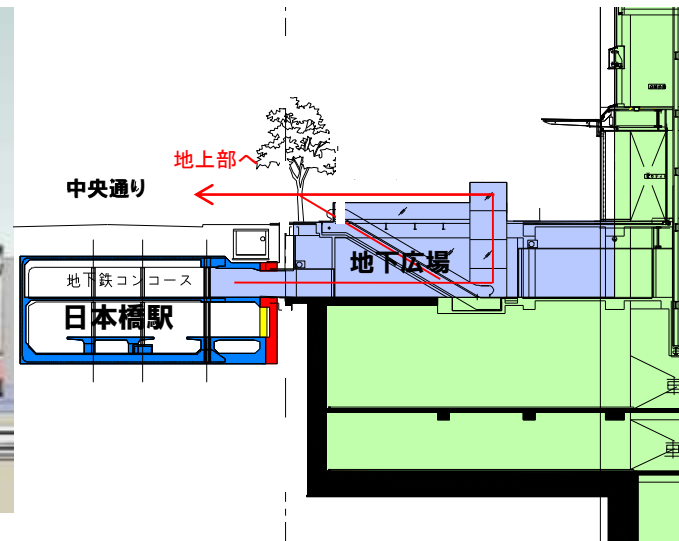
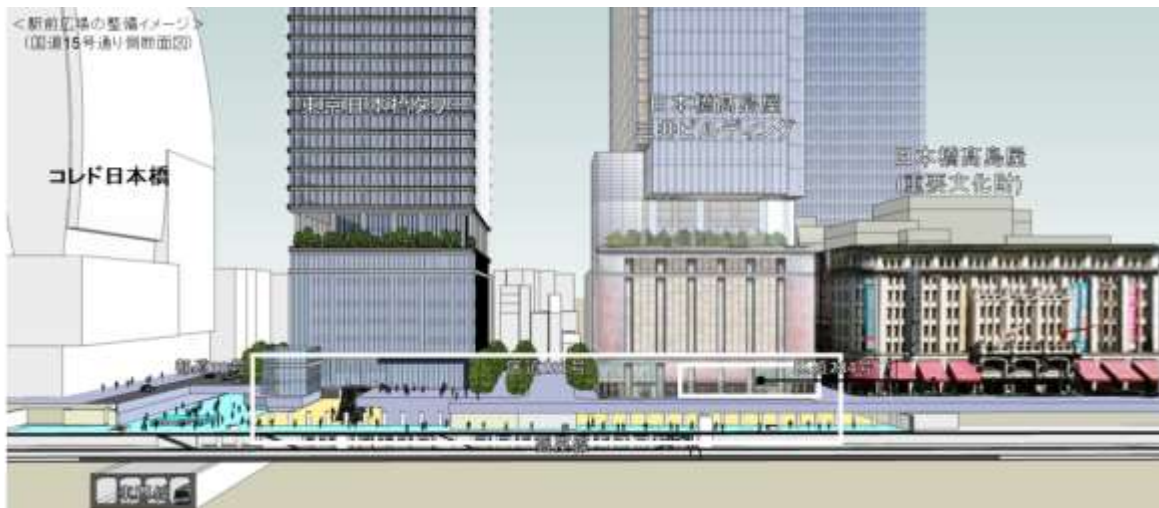


大手町



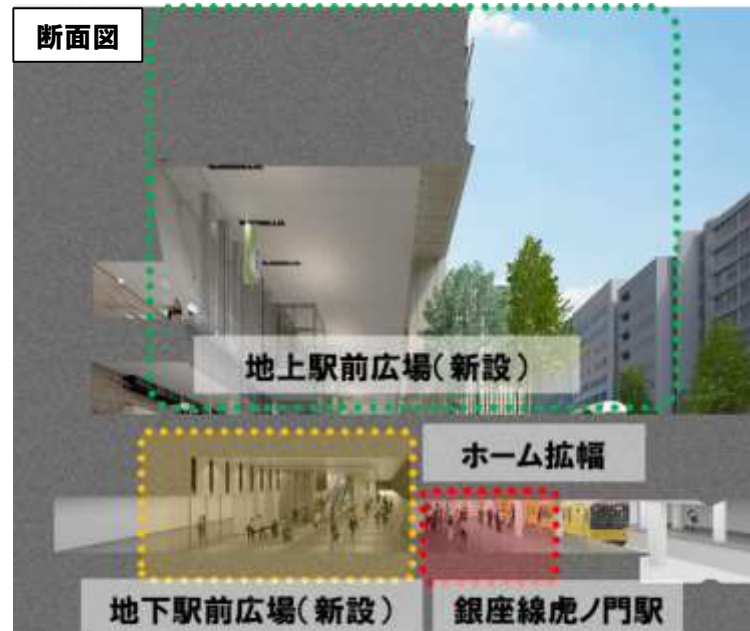
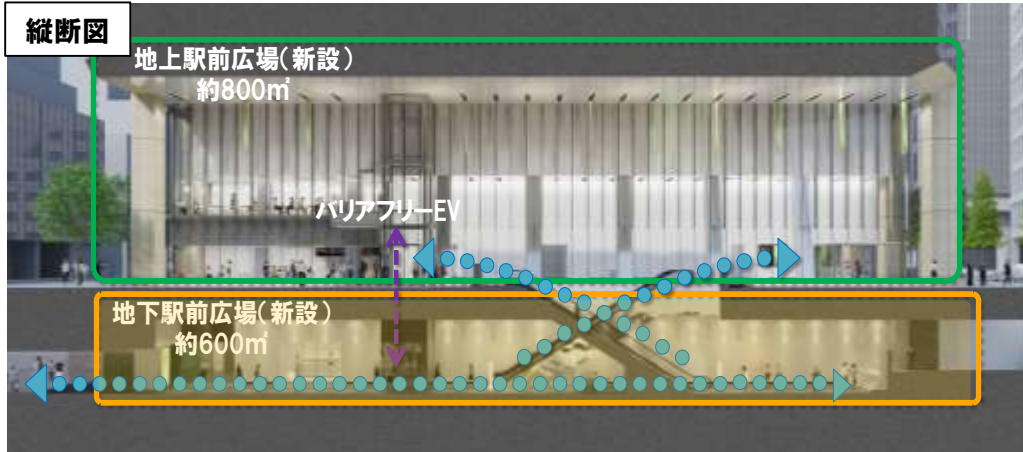
5. 東京とともに成長～まちづくりとの連携②～

日本橋周辺再開発事業と連携し、各ビルとの接続通路整備や、ホーム・コンコースの拡幅および昇降施設の増設や広間空間の確保を行っています。



5. 東京とともに成長～まちづくりとの連携③～

虎ノ門駅前地区再開発事業において、建物の中に駅前広場の整備や、渋谷方面ホームの拡幅を行います。また、既存出入口混雑緩和のため、出入口の新設等を行うとともに、エレベーター・エスカレーター等、新たなバリアフリールートも整備します。



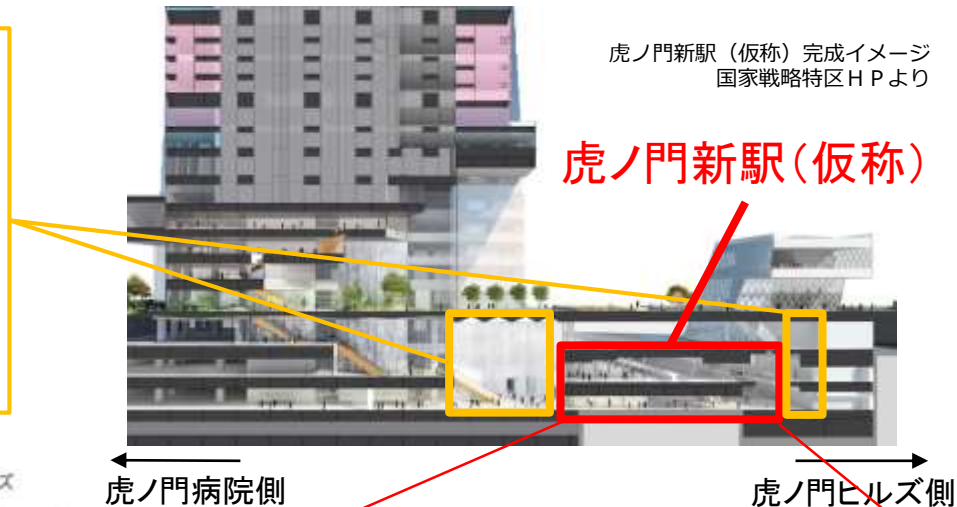
銀座線虎ノ門駅イメージ図

5. 東京とともに成長～まちづくりとの連携④～

「生活環境を備えた国際的なビジネス・交流拠点の整備」及び「交通結節機能の強化」の実現に向け、独立行政法人都市再生機構から工事等を受託し、日比谷線霞ヶ関～神谷町駅間に新駅の整備を推進します。



駅広場イメージ図



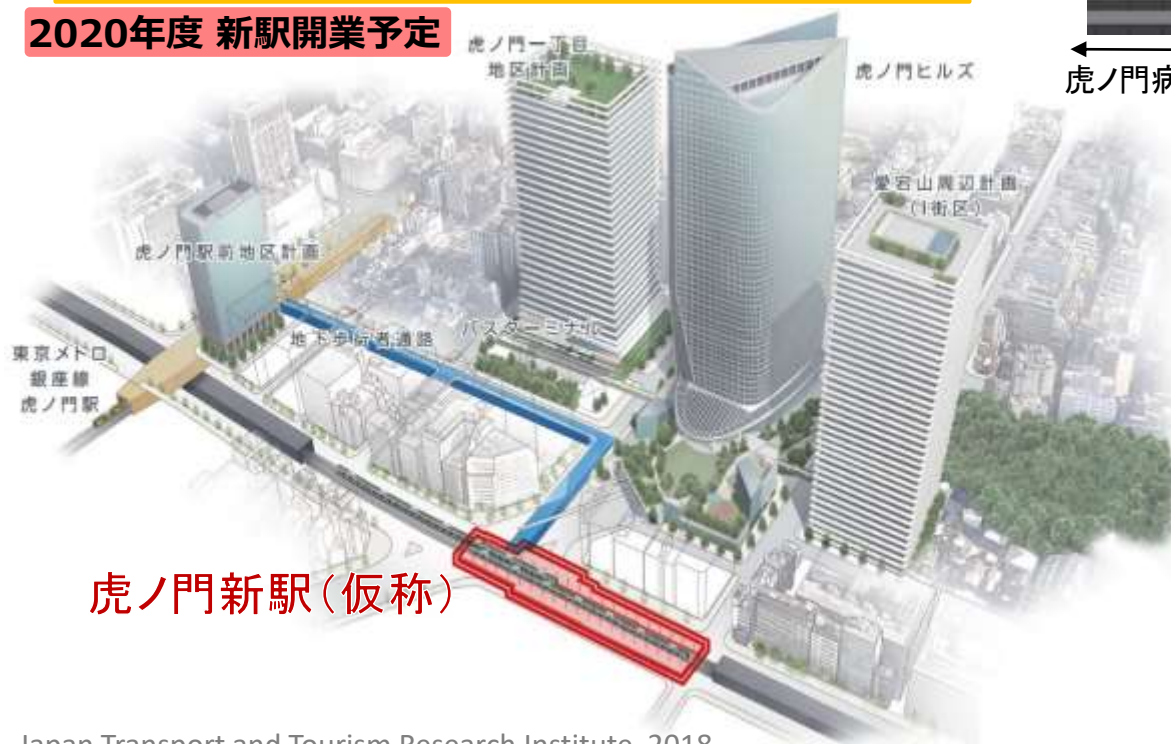
虎ノ門新駅(仮称) 完成イメージ 国家戦略特区HPより

虎ノ門新駅(仮称)

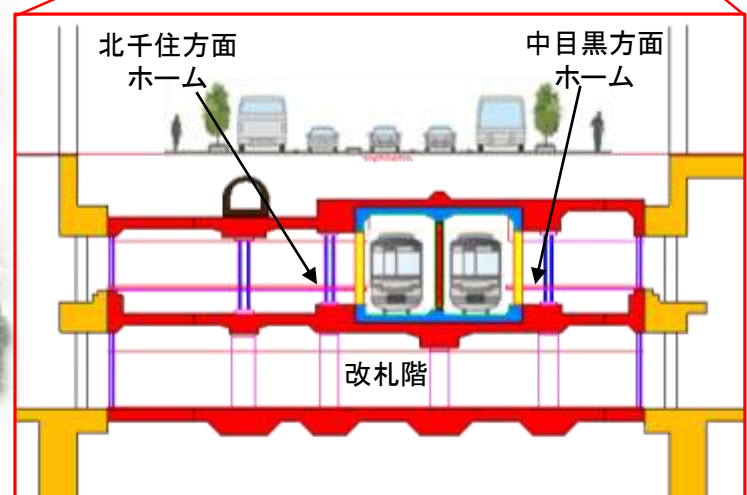
虎ノ門病院側

虎ノ門ビルズ側

2020年度 新駅開業予定



虎ノ門新駅(仮称)



ビルおよび駅構造についてのイメージ図

海外からのお客様にも地下鉄をわかりやすく快適にご利用いただくための取組みを積極的に推進

【自動旅客案内装置のリニューアル】



✓ 4か国語(日・英・中・韓)対応

【無料Wi-Fiサービスの拡大】



✓ 車両内における無料Wi-Fiサービスを順次導入
※ 駅構内は全駅導入済

【自動券売機・自動精算機の多言語対応】



✓ 7か国語(日・英・中・韓・フランス・スペイン・タイ)対応

【支付宝(アリペイ)への対応】



✓ Tokyo Subway Ticket購入の新たな決済手段として、「支付宝(アリペイ)」を導入予定

競技会場最寄駅を中心に、多くの駅で施設整備を実施している

